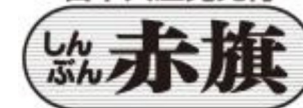


日本共産党発行



日刊●月3,400円
日曜版●月800円



2013年 2月 10日 67

ご相談はお気軽にお寄せください

〒319-1106 東海村白方284-1 TEL/FAX 029-282-0229

E-mail atsuko-k@car.ocn.ne.jp

バックナンバーは「川崎あつ子」検索でお読みいただけます

お元気ですか日本共産党村議の

川崎あつ子です

(かわさき 篤子)



厳しい寒気の中、福寿草やサザンカが開花し春が近づいているのを感じる頃となりました。総選挙をへて、自民・民主・公明「三党合意」の消費税増税と社会保障一体改革が進められ

ようとしています。「年金で暮らしていくのが大変」「娘・息子たちの安定した仕事がない」消費税はそんな家庭を直撃します。2013年度の本村予算案が示されました。一般

会計の予算総額は176億円です。3月議会は1日～26日、予算審査が行われます。予算を村民の命とくらし最優先にするよう求め全力を尽くしてまいります。

3月議会日程

今回は代表質問を行います。ご意見・ご要望をお寄せ下さい。お気軽に傍聴にもお越し下さい。

- 3月 1日(金) 午前10時 本会議 開会
施政方針説明
議案上程及び議案説明
- 3月 8日(金) 午前10時 本会議 代表質問
- 3月11日(月) 午前10時 本会議 代表質問
- 3月12日(火) 午後 1時 本会議 一般質問
- 3月13日(水) 午前10時 本会議 一般質問
- 3月14日(木) 午前9時 委員会 2013年度予算特別委員会
- 3月15日(金) 午前9時 委員会 2013年度予算特別委員会
- 3月18日(月) 午前9時 委員会 2013年度予算特別委員会
- 3月21日(木) 午後1時 委員会 2013年度予算特別委員会
- 3月26日(火) 午前10時 本会議 議案審議
閉会



委員会視察報告

文教厚生委員会(7名)は、1月22日、23日の2日間にわたり、東京都新宿区立「四谷子ども園」と山口県山口市内の民間施設デイサービスセンター「夢のみずうみ村」の2施設を視察してきました。

村は、村松保育所と宿幼稚園を幼保一元化施設として現在基本設計にむけて検討しまとめ上げてきています。文部科学省と厚生労働省という2つの省庁がそれぞれ所管している中での施設の整合をどう図っていくかという課題もあるが、村で整備する基本的な考え方は、そういったことをまず度外視し、保育と幼稚園を一緒に東海村の子どもたちとして育てていくということに目を向けて現在カリキュラム等をまとめ上げ、新しい村の子ども施設にすると計画中です。それらを踏まえて同規模の四谷子ども園を訪ねお話を伺いました。2007年から丸6年、園長は「幼稚園と保育園の文化の違いがあり始めはギクシャクしましたが、今ではとても楽しく行っています」

「行政が、幼稚園と保育園の調整役を務め、課題の改善役を務めてくれました。現場の声を良く聞く、現場主義の行政であることも利点であり、必要です」と強調していました。

翌日訪ねた「夢のみずうみ村」は、入口に「人生の現役道場」の看板が掲げられていました。頂いたパンフレットには、「人生には定年がありません。あなたも人生の現役であり続けましょう」とありました。毎日のように外から見学者が訪れ、4人の館内の案内係がいるそうです。その一人の方が、脳卒中と心筋梗塞を患いリハビリ中ですが、不自由な手や足にもかかわらず約1時間の案内をして下さいました。その人のもつ力を活かし、その人に会った役割を担っていただく、そのための支援をする(利用者5人に対し1人の職員がつく)施設でした。「ああしたい」「こうしたい」と人間の意志「夢」は湧き続け、流れ、躍動するものでありたい。だから「みずうみ」なのだそうです。今後を活かしたい視点です。

ぜひお越しく下さい



新春

日本共産党演説会

2月17日(日) 駿優教育会館大ホール

(水戸駅 北口 正面 TEL227-5552)

午後1:30開場 2:00開会

「不景気から脱出してほしい」「国防軍なんて言われると怖い」「なんで共産党は名前を変えないの」などの声が寄せられています。

日本共産党は、安倍政権と対決し、平和とくらし守るためがんばります。比例区の躍進とともに茨城選挙区(定数2)予定候補に小林きょう子さんを決定し議席に挑戦します。ぜひ一度、日本共産党のお話をお聞きください。

入場は無料です。保育所も用意しています



参院茨城選挙区予定候補

小林きょう子

一人ひとりが輝く時代へ



参議院議員

紙智子

茨城民報 2013年2月号 日本共産党演説会をお知らせします ●ご意見、ご要望をお寄せください
発行/日本共産党茨城県委員会 水戸市元吉田2-3 TEL029-247-6523

参加は事前にご連絡をお願いします



第二回東海第二原発の廃炉を求める県民センター学習会

「県原子力防災計画について」

この計画で住民100万人が避難できるのか?!!

「原子力防災計画の問題点」

講師:青柳長紀氏(元原子力研究所職員)

「安全確保は不可能では?」

講師:園道正三氏(旧動燃職員)

2/24(日) 13:30~16:00 (13時開場)

水戸市ボランティア会館大研修室(赤塚ミオス) 参加費300円

(〒311-4141 水戸市赤塚1-1 TEL309-1011)

(主催・連絡先は下記です)

東海第二原発の廃炉をめざす県民センター

お問合わせ・申し込み ☆さよなら原発いばらきネットワーク 中山(民医連) miniren-baraki@w7.dion.ne.jp

TEL029-228-0600/090-3342-4638 花山(はばたき) hanayama@habataki-fo.jp

行政訴訟いよいよ判決 ぜひご参加下さい

2007年12月19日に、原告442名で提訴した産廃焼却施設の設置許可取り消しを求める裁判は、いよいよ3月1日に判決を迎えます。

12時30分水戸地方裁判所前集合 13時15分判決言い渡し

18時~判決地元説明会:中丸コミセン